＜Y-BASE コンサル事例＞

データドリブンな野犬対策施策に向けたデータ利活用

やまぐちＤＸ推進拠点 Y-BASE

周南市では「しゅうなん通報アプリ」で収集する野犬通報データを活用できていないため、データドリブンな施策を検討したいとご相談がありました。市職員へデータ加工方法やBIツールの操作方法のレクチャーを実施し、野犬通報状況ダッシュボードを作成しました。HPにダッシュボードを掲載し、野犬への注意喚起や野犬通報状況等の情報発信に取り組んでいます。

概要

相談者	周南市 スマートシティ推進課・環境政策課様
相談カテゴリ	地域課題解決
相談内容	• 既存の「しゅうなん通報アプリ」を活用して野犬の通報情報を発信しているが、蓄積されたデータの活用方法が分からない • 野犬の生息エリアを特定したい • 通報を増やすためアプリの認知度を上げる施策の必要性を感じている
支援内容	• 蓄積されたデータを可視化することで市民へ野犬の注意喚起促進、データ利活用支援 • 市職員のBIツールスキルの取得

コンサル詳細

ヒアリング実施

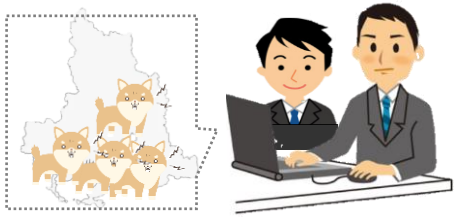
課題とニーズ

しゅうなん通報アプリ

蓄積された市民からの野犬通報データを活かした野犬対策がしたい

Y-BASE支援内容

データを可視化



データを可視化しするために、市職員に分析BIツールの使い方を指導

周南市HPへ掲載

周南市HPで野犬通報情報を掲載し、市民へ注意喚起

＜効果＞

市職員のスキルアップ

- 分析BIツールのスキル取得

市民の安全

- 野犬目撃情報を掲載することにより、市民に対して野犬の注意喚起が可能に

アナウンス効果

- HPに掲載し広く周知することで、通報した市民の市の施策への理解が高まる

Copyright © 2022 Y-BASE. All Rights Reserved.